

平成30年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

(氏名) 加治 幸夫

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社 物語コーポレーション

上場取引所

東

コード番号 3097 URL http://www

7 URL http://www.monogatari.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長CEO·COO 問合せ先責任者(役職名)取締役·CFO·執行役員副社長

(氏名) 高津 徹也 TEL 0532-63-8001

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第1四半期の連結業績(平成29年7月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上 | 高 | 営業系 | J益 | 経常和 | J益 | 親会社株主に 半期純 | |
|-------------|--------|------|-----|------|-------|------|------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年6月期第1四半期 | 12,554 | 19.0 | 989 | 95.8 | 1,104 | 88.3 | 670 | 72.8 |
| 29年6月期第1四半期 | 10,542 | 10.9 | 504 | 27.0 | 586 | 25.1 | 387 | 29.4 |

(注)包括利益 30年6月期第1四半期 661百万円 (69.5%) 29年6月期第1四半期 390百万円 (27.0%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益 |
|-------------|-------------|------------------------|
| | 円銭 | 円 銭 |
| 30年6月期第1四半期 | 111.52 | 111.07 |
| 29年6月期第1四半期 | 64.57 | 64.33 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年6月期第1四半期 | 27,102 | 13,767 | 50.6 | 2,283.15 |
| 29年6月期 | 25,283 | 13,309 | 52.4 | 2,208.36 |

(参考)自己資本 30年6月期第1四半期 13,721百万円 29年6月期 13,269百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|--|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | |
| | 円銭 | 円 銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | |
| 29年6月期 | | 35.00 | | 35.00 | 70.00 | |
| 30年6月期 | | | | | | |
| 30年6月期(予想) | | 40.00 | | 40.00 | 80.00 | |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 6月期の連結業績予想(平成29年 7月 1日~平成30年 6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | (物农水店、远期6次前期、四十期6次前中四四十期4点将中 | | | | | | | | |
|-----------|------------------------------|------|-------|------|-------|------|---------------|------|----------------|
| | 売上 | 高 | 営業和 | 引益 | 経常和 | 削益 | 親会社株主 当期純 | | 1株当たり当期 純利益 |
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円銭 |
| 第2四半期(累計) | 24,765 | 16.7 | 1,396 | 33.7 | 1,630 | 21.6 | 1,048 | 21.6 | 174.54 |
| 通期 | 51,762 | 16.0 | 3,231 | 25.3 | 3,700 | 21.0 | 2,349 | 13.3 | 390.98 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7¹2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

| 30年6月期1Q | 6,010,872 株 | 29年6月期 | 6,009,372 株 |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 30年6月期1Q | 822 株 | 29年6月期 | 822 株 |
| 30年6月期1Q | 6,009,055 株 | 29年6月期1Q | 6,003,360 株 |

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご利用ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

| 1 | . 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
|---|------------------------------|---|
| | (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| | (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| | (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2 | . 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| | (1)四半期連結貸借対照表 | 4 |
| | (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| | 四半期連結損益計算書 | |
| | 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| | 四半期連結包括利益計算書 | |
| | 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| | (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| | (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| | (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| | (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |
| | (セグメント情報) | 7 |
| | | |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復が続いているものの、個人消費の伸び悩み、不安定な東アジア諸国の政治情勢、米国新政権の政策に対する懸念等、世界経済の不確実性により先行きは依然として不透明な状況となっており、引き続き景気の足踏み状態が続きました。

外食業界におきましては、根強い節約志向から消費動向が滞っていることに加え、原材料費や人件費といった主要コストが高止まりしており、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは、郊外ロードサイドの好立地への積極的な出店を進めるとともに、既存店舗のリニューアル、新メニュー開発や期間限定商品の投入に加えて、商品の品質とサービスレベルの向上、販売促進活動など店舗の収益拡大に向けた施策により、各業態の開発、改善に努めて参りました。

また、郊外型中・小商圏タイプの新業態「きゃべとんラーメン」を開発し、2017年7月に愛知県豊橋市において1号店を開店しております。

新規出店につきましては、当社グループ全体で、国内につきましては、直営店6店舗、フランチャイズ店5店舗、海外につきましては1店舗の出店を実施した結果、当第1四半期連結会計期間末における当社グループ店舗数は436店舗(直営店228店舗、フランチャイズ店197店舗、海外11店舗)となりました(後掲表1)。

以上の結果により、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は12,554,796千円(前年同期比19.0%増)の増収、営業利益989,063千円(前年同期比95.8%増)、経常利益1,104,341千円(前年同期比88.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は670,118千円(前年同期比72.8%増)となりました。

なお、当社グループにおいては、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。 当第1四半期連結累計期間における各部門の取り組み状況は、以下のとおりであります。

①焼肉部門

「焼肉きんぐ」では、当第1四半期連結累計期間中に5店舗の出店(直営店2店、フランチャイズ店3店)を実施しました。これにより、焼肉部門の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は206店舗(直営店123店、フランチャイズ店83店)となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は6,696,068千円(前年同期比13.6%増)となりました。

②ラーメン部門

「丸源ラーメン」では、当第1四半期連結累計期間中に2店舗の出店(直営店1店、フランチャイズ店1店)を 実施し、新業態「きゃべとんラーメン」では、同累計期間中に1店舗の出店(直営店1店)を実施しました。これ により、ラーメン部門の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は120店舗(直営店41店、フランチャイズ店79店) となりました。

以上の結果により、直営店の売上高1,500,166千円(前年同期比19.7%増)となりました。

③お好み焼部門

お好み焼部門の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は43店舗(直営店21店、フランチャイズ店22店)であります。

以上の結果により、直営店の売上高は660,346千円(前年同期比2.2%増)となりました。

④ゆず庵部門

「寿司・しゃぶしゃぶゆず庵」では、当第1四半期連結累計期間中に3店舗の出店(直営店2店、フランチャイズ店1店)を実施しました。これにより、ゆず庵部門の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は52店舗(直営店39店、フランチャイズ店13店)となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は1,962,898千円(前年同期比37.3%増)となりました。

⑤専門店部門

専門店部門の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は4店舗(直営店4店)であります。 以上の結果により、直営店の売上高は222,610千円(前年同期比11.2%増)となりました。

⑥フランチャイズ部門

主にフランチャイズ加盟店舗からの売上ロイヤルティ・加盟金・業務受託料等であります。当第1四半期連結累計期間中にフランチャイズ店5店舗の出店を実施しました。当第1四半期連結会計期間末のフランチャイズ店舗数は197店舗となりました。

以上の結果により、売上高は926,972千円(前年同期比13.4%増)となりました。

⑦その他部門

主に連結子会社である物語(上海)企業管理有限公司による取組みであります。 売上高は585,733千円(前年同期比90.2%増)となりました。

表1 「部門別店舗数の状況」

(単位:店)

| | 直営(国内) | FC(国内) | 海外 | 平成29年9月末 店舗数 |
|--------|--------|--------|----|-----------------|
| 焼肉部門 | 123 | 83 | _ | 206 |
| ラーメン部門 | 41 | 79 | _ | 120 |
| お好み焼部門 | 21 | 22 | - | 43 |
| ゆず庵部門 | 39 | 13 | - | 52 |
| 専門店部門 | 4 | _ | _ | 4 |
| その他部門 | _ | _ | 11 | 11 |
| 合計 | 228 | 197 | 11 | 436 |

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は27,102,539千円となり、前連結会計年度末と比較して1,819,412千円の増加となりました。これは主に現金及び預金が1,033,874千円、設備投資により有形固定資産が602,825千円、新規出店用地の契約により差入保証金が68,034千円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は13,335,302千円となり、前連結会計年度末と比較して1,361,482千円の増加となりました。これは主に買掛金が118,383千円、賞与引当金が170,711千円、長期借入金が790,105千円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は13,767,236千円となり、前連結会計年度末と比較して457,930千円の増加となりました。これは主に利益剰余金が459,819千円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は50.6%(前連結会計年度末は52.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年6月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成29年8月10日に公表いたしました内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | | (単位:十円) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| | 前連結会計年度 (平成29年6月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
| 資産の部 | (1/90201 0/30011) | (1/9420 0/400 1/ |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4, 450, 362 | 5, 484, 236 |
| 売掛金 | 744, 400 | 855, 697 |
| 商品及び製品 | 265, 398 | 265, 224 |
| 原材料及び貯蔵品 | 59, 240 | 59, 124 |
| その他 | 1, 033, 404 | 1, 028, 334 |
| 貸倒引当金 | △225 | △257 |
| 流動資産合計 | 6, 552, 581 | 7, 692, 361 |
| 固定資産 | <u> </u> | , |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 12, 144, 519 | 12, 513, 606 |
| その他(純額) | 2, 531, 080 | 2, 764, 819 |
| 有形固定資産合計 | 14, 675, 600 | 15, 278, 425 |
| 無形固定資産 | 278, 689 | 282, 110 |
| 投資その他の資産 | , | |
| 差入保証金 | 3, 284, 622 | 3, 352, 656 |
| その他 | 491, 632 | 496, 984 |
| 投資その他の資産合計 | 3, 776, 255 | 3, 849, 641 |
| 固定資産合計 | 18, 730, 544 | 19, 410, 178 |
| 資産合計 | 25, 283, 126 | 27, 102, 539 |
| 負債の部 | 20, 200, 120 | 21, 102, 000 |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1, 502, 923 | 1, 621, 307 |
| 未払法人税等 | 600, 641 | 384, 953 |
| 株主優待引当金 | 22, 718 | 36, 242 |
| 賞与引当金 | | 170, 711 |
| 店舗閉鎖損失引当金 | _ | 59, 720 |
| その他 | 3, 847, 187 | 4, 216, 013 |
| 流動負債合計 | 5, 973, 471 | 6, 488, 949 |
| 固定負債 | | 0, 100, 010 |
| 社債 | 1,000,000 | 1, 000, 000 |
| 長期借入金 | 3, 203, 842 | 3, 993, 947 |
| 退職給付に係る負債 | 259, 996 | 289, 693 |
| 資産除去債務 | 321, 723 | 337, 387 |
| その他 | 1, 214, 786 | 1, 225, 324 |
| 固定負債合計 | 6,000,348 | 6, 846, 352 |
| 負債合計 | 11, 973, 820 | 13, 335, 302 |
| 純資産の部 | | ,, |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2, 708, 720 | 2, 709, 650 |
| 資本剰余金 | 2, 581, 571 | 2, 582, 500 |
| 利益剰余金 | 7, 977, 787 | 8, 437, 606 |
| 自己株式 | △1, 293 | △1, 293 |
| 株主資本合計 | 13, 266, 786 | 13, 728, 464 |
| その他の包括利益累計額 | | 10, 120, 101 |
| その他有価証券評価差額金 | 2,814 | 3, 081 |
| 為替換算調整勘定 | △3, 387 | 2, 453 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 2, 884 | $\triangle 12,099$ |
| その他の包括利益累計額合計 | 2, 312 | $\triangle 6,564$ |
| 新株予約権 | 40, 207 | 45, 336 |
| 純資産合計 | 13, 309, 306 | 13, 767, 236 |
| 負債純資産合計 | 25, 283, 126 | |
| 只识代具任日日 | 20, 203, 120 | 27, 102, 539 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | | (十匹・111) |
|------------------|---|---|
| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年9月30日) |
| 売上高 | 10, 542, 520 | 12, 554, 796 |
| 売上原価 | 3, 562, 227 | 4, 258, 831 |
| 売上総利益 | 6, 980, 292 | 8, 295, 964 |
| 販売費及び一般管理費 | 6, 475, 336 | 7, 306, 901 |
| 営業利益 | 504, 955 | 989, 063 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 4, 818 | 4, 149 |
| 受取賃貸料 | 3, 840 | 3, 840 |
| 協賛金収入 | 97, 641 | 100, 660 |
| 為替差益 | _ | 9, 761 |
| その他 | 4, 706 | 12, 329 |
| 営業外収益合計 | 111,006 | 130, 741 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7, 586 | 6, 502 |
| 為替差損 | 16, 958 | _ |
| 賃貸収入原価 | 2, 414 | 2, 372 |
| その他 | 2, 683 | 6, 588 |
| 営業外費用合計 | 29, 643 | 15, 463 |
| 経常利益 | 586, 318 | 1, 104, 341 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 11, 376 | 1, 596 |
| 減損損失 | _ | 50, 652 |
| 店舗閉鎖損失引当金繰入額 | <u> </u> | 59, 720 |
| 特別損失合計 | 11, 376 | 111, 969 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 574, 941 | 992, 371 |
| 法人税等 | 187, 288 | 322, 252 |
| 四半期純利益 | 387, 653 | 670, 118 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 387, 653 | 670, 118 |
| | | |

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 387, 653 | 670, 118 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 359 | 267 |
| 為替換算調整勘定 | 3, 105 | 5, 841 |
| 退職給付に係る調整額 | △1,006 | △14, 984 |
| その他の包括利益合計 | 2, 459 | △8, 876 |
| 四半期包括利益 | 390, 112 | 661, 241 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 390, 112 | 661, 241 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適 用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

当社は飲食店事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。